

令和元年度教育研究活動報告書

氏名	金田陸幸	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	博士（経済学）	職位	講師
専門分野	財政学		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	財政学Ⅰ、財政学Ⅱ、地方財政論、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ、外国書購読Ⅱ、基礎演習Ⅰ
大学院	財政学特論
II 研究活動	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）税と社会保障の実証分析	
（2）エージェントベースドモデル	
（3）子どもの貧困	
本年度を含む過去3年間の研究業績 R1・H30・H29	
R1	<p>〈論文〉「エージェントベースドモデルによる日本の人口・世帯数の将来推計」、共著、2020年3月、生活経済学会、『生活経済学研究』、第51巻、pp.77-89、査読有</p> <p>〈論文〉「エージェントベースドモデルによる日本の将来人口・世帯数の推計に必要な初期値データとイベント発生確率の推計」、共著、2019年12月、尾道市立大学経済情報学部、『尾道市立大学経済情報論集』、第19巻第2号、pp.103-pp.120、査読なし</p> <p>〈学会発表〉「マルチエージェントモデルによる日本の人口・世帯数の将来像」、共著、生活経済学会2019年度第35回研究大会、東洋大学（白山キャンパス）</p> <p>〈学会発表〉「要介護者が属する世帯数の将来予測：エージェントベースドモデルによる推計」、共著、日本財政学会第76回大会、横浜国立大学常盤台キャンパス</p>
H30	<p>〈著書〉「個人所得課税の公平性と効率性」、単著、2018年10月、日本経済評論社</p> <p>〈論文〉「個人住民税における税率と控除の所得再分配効果」、単著、2018年3月、尾道市立大学経済情報学部、『尾道市立大学経済情報論集』第17巻第3号、pp.39-67、査読なし</p> <p>〈パネラー等〉「高齢者の所得・資産と生活意識」、単著、2018年9月、東北大学経済部・研究科 高齢経済社会研究センター 高齢経済社会研究センター2Dayセミナー、東北大学川内南キャンパス</p>
H29	<p>〈論文〉「所得税制における税率と控除の所得再分配効果」、単著、2017年12月、尾道市立大学経済情報学部、『尾道市立大学経済情報論集』第17巻第2号、pp.21-60、査読なし</p> <p>〈論文〉「タイの個人所得課税改革による労働供給への影響：マイクロシミュレーションによる分析」、共著、2017年9月、日本人口学会、『人口学研究』第53巻、pp.1-22 査読有</p>
H28以前の主な研究業績	
（1）〈論文〉「配偶者控除制度と有配偶女性の労働供給の変化」、共著、2016年3月、生活経済学会、『生活経済学研究』第43号、pp.13-29、査読有	
（2）〈論文〉「税制改正にともなう家計の所得弾性値：高齢者パネルデータによる実証分析」、共著、2016年3月、関西学院大学経済学部、『経済学論究』第69巻第4号、pp.1-16、査読なし	
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） H29・H30・R1	
所属学会・所属団体 役職等と任期	
日本経済学会、日本財政学会、日本地方財政学会、生活経済学会、日本人口学会	
学術表彰（本年度を含む過去3年間の研究業績）	
2019年11月 第28回 租税資料館賞（著書の部「個人所得課税の公平性と効率性」）」	
受託研究 教育格差の要因及びその改善に有効と思われる民間学童施設の事業効果の分析	